

青森：県への提出行動 青森朝日放送で放映 地元紙3紙も報道

青山祐治副知事(右)に陳情書を手渡す清野秀美会長(左)曰、県庁



同会側は生徒の保護者や教員、公明党県本部の伊吹信一代表ら約20人が出席。

助成拡充求め 県に陳情書提出

青森県私学をそだてる会

青森県私学をそだてる会(清野秀美会長)は3日、県庁で私立学校への経常費補助の拡充などを求める陳情書を県に提出した。提出を受けた青山祐治副知事は「引き続き助成を行い、持続可能な制度となるよう取り組む」と答えた。

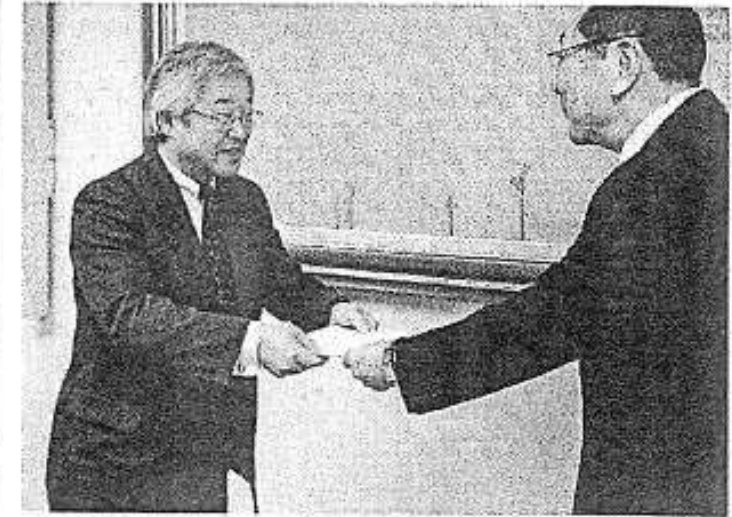
デーリー東北2018年12月4日

県側は青山副知事や富谷正行総務学事課長が対応した。陳情の内容は▽私立高校など就学支援費補助制度▽経常費補助▽校舎の耐震化促進事業費補助の維持と拡充。清野会長は青山副知事に陳情書を手渡し、県内の私立高に通う生徒らが集めた署名7万1973筆と要請はがき2258枚を提示して実現を求めた。(稲村安莉)

私学補助など3項目 県に制度拡充を陳情 県私学をそだてる会 県内私立高校の保護者や教員らで組織する「県私学をそだてる会」(清野秀美会長)は3日、県庁を訪れ、私学助成の拡充を求め三村申吾知事宛ての陳情書を出した。陳情内容は①「高等学校等就学支援金制度」拡充の国への要請と、県としての「私立高校等就学支援費補助制度」の維持・拡充②私立学校経常費補助の維持・拡充③私立学校耐震化促進事業費補助の維持・拡充の3項目。7万1973筆の署名簿と2258枚の要請はがきを添えて、陳情し

東奥日報2018年12月4日

青山祐治副知事は、県の取り組み状況を説明した上で「私学助成は、引き続き持続可能な制度となるよう運用していきたい」「要望に対して、一つでも早く実現できるものは実現していきたい」と答えた。(熊谷慎吉)



青山副知事(右)に陳情書を手渡す清野会長

私学助成拡充 陳情書を提出

県に教諭や保護者ら

県内私学の教諭と保護者でつくる県私学をそだてる会(清野秀美会長)は3日、県に私学助成拡充を求める陳情書を出した。

陳情書では①就学支援金、就学支援費補助制度の拡充②私立学校経常費補助の増額③校

陸奥新報2018年12月4日

舎などの耐震改築事業の継続と補助金の拡充の3点を求めている。清野会長や保護者や教諭ら19人が県庁を訪れ、7万1973人の署名、要請はがき2258枚と合わせて陳情書を出した。

清野会長から陳情書を受け取った青山祐治副知事は「引き続き、持続可能な制度となるよう運用し、私学助成

の充実に取り組みたい」と述べた。意見交換では、聖愛

高校や東奥義塾高校の保護者が「私立高校の校舎はとも古くて耐震化がされていない学校もある。子どもたちの命を守るために危険な学校には工事をしよう働き掛け、可能な限り補助金を支出し、支援してほしい」「公立も私立も授業料が進学の選択肢にならず、教育の質だけで選べるような環境を整えてもらいたい」などと要望した。(吉田和華子)

左は12/4に行われた、青森県私学をそだてる会の陳情署名提出の様子を報じた、青森県地元紙3紙の記事です。

昨年来、与党会派との関係づくりを模索し、陳情署名として、取り組んできています。

この日の提出行動は青森朝日放送も取材に入り、夕方6:45から提出の様子が、清野会長のコメントも含めて1分10秒放映されました。

県民へ私学の学費問題、私学助成制度について知らせる大きな機会となりました。